東近江市のいいとこ・いいこと・いいひとを紹介する広報紙

にじまち

VOL.18

2017.09 発行

特　集　愛知川～暮らしと共にある水の恵み～

彩　身近な川を次世代につなぐためにできることからぼちぼちと
～愛知川清流会～

東近江人　湖東地域の「むかし」を語り継ぎたい
～黄地　伸さん～

マチコト　作る楽しみ　みんなが笑顔
～くらふと　KOMONO～

お米

川魚

お酒

ふなずし

恵～味わう～

愛知川で捕れる「イワナ」や「鮎」などの川魚。愛知川の水が潤す田んぼで作られるお米。そして伏流水を使って作られるお酒など。愛知川から、様々な恵みをいただいています。

愛知川の鮎釣り

愛知川は、以前「アユの川」として有名で、多くの釣り人がアユ釣りを楽しんでいました。上部の写真は、昭和 30 年代の頃の愛知川の鮎釣りの様子です。

川戸

自噴井戸（じふんいど）

水道水

生～暮らす～

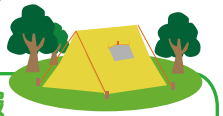
先人たちは、愛知川を自分たちの暮らしの中に取り入れてきました。田畑を潤すため、飲み水として、また食事や洗いものなどの生活用水として「水」を利用していました。

特集：愛知川～暮らしと共にある水の恵み～

特　集

愛知川
～暮らしと共にある水の恵み～

鈴鹿 10 座を水源とする愛知川は、御池川、茶屋川（本流）、神崎川の 3 本の川に分かれ、渓谷美を見せています。
＜概要＞
全長：41.05km
起点：東近江市黄和田町大川 33-1 付近



キャンプ場情報

○永源寺キャンプ場
住所：東近江市蓼畑町久保下 302 番地
ＴＥＬ：0748-29-0035
予約制：8：00 ～ 21：00（電話受付時間）

○憩いの園黄和田キャンプ場
住所：東近江市黄和田町
ＴＥＬ：0748-29-0263
備考：7 ～ 10 月頃のみの営業、
9 月以降の平日は予約にて利用可

○松原オートキャンプ場
住所：東近江市杠葉尾町 673
ＴＥＬ：0748-29-0066

○池田キャンプ場
住所：東近江市杠葉尾町 336
ＴＥＬ：0748-29-0379

○八風キャンプ場
住所：東近江市杠葉尾町地先八風谷
ＴＥＬ：0748-29-0035

○東近江市愛郷の森
住所：東近江市和南町 1563
ＴＥＬ：0748-27-2009（水曜日定休日）

遊～楽しむ～

奥永源寺では、愛知川を利用したアクティビティが充実しています。透き通ったきれいな水と、季節ごとに移り変わる山の景色を楽しむことができます。

シャワークライミング

SUP

奥永源寺のキャンプ場やアクティビティなどの問合わせはこちらへ

SLYCE BASE CAMP
ＴＥＬ：090-9867-4351（10：00 ～ 20：00 対応可能）
MAIL：slyce.base.camp@gmail.com（24 時間対応可能）
ＨＰ：https://slycebasecamp.localinfo.jp/

暮らしと共にある水の恵み

～能登川地区　垣見町・山路町・小川町・躰光寺町～

今も昔も、生活の中で欠かすことができないのが「水」。人の暮らしの近くには、昔から水がありました。能登川地区には、古墳時代の遺跡が多く発見されています。古来の人々は、水を求めて生活の地をここに選んだのでしょうね。そこで今回、能登川地区の垣見町、山路町、小川町、躰光寺町を巡り、水と共にある暮らしを取材しました。

垣見町は、ＪＲ能登川駅西側の地域です。駅から歩いて5分ほどのところに、梅花藻（ばいかも）が見られる場所があります。梅花藻は、水温が14℃～15℃の清流でしか育たない水草で、見ごろは6月～9月ごろです。白く可愛らしい水中花は、とても美しく、夏の暑さを忘れる涼しさを感じさせてくれます。

また近くには、湧水公園（ゆうすいこうえん）があります。この公園の中心に、地下から湧き出た水を利用した小さな池が作られています。その池には、ハリヨという魚が住んでいます。10℃～18℃という低温の清流でしか生息できないため、住める川が限られ数が激減し、絶滅危惧種に選定されているとても貴重な魚です。藻の中を住処とするので、見つけることが難しいです。もし出会えることができたらとても運がいいかもしれませんね。

そして、山路町、小川町、躰光寺町には、地下水を自然と汲み上る「自噴井戸（じふんいど）」が多くあります。長年蓄積した地下水が湧き出ています。今でも、100ヶ所くらいあり、どこからともなく聞こえる心地よい水の音が、まち全体を覆っています。

この貴重な資源である自噴井戸を活用しようと、各地域で動き出しています。山路町自治会では、自治会館に自噴井戸を設置し、災害時に利用できるよう整備されています。また、のとがわエコ水車の会は、自噴井戸の水力を利用した水車で動力を生みだし、発電する仕組みを考えられました。昨年から小川町の長谷川さん宅で試験的に実施されています。その仕組みを考案された、門脇宏さんにお話をお聞きしたところ「自噴井戸を見た時に、水の勢いがすごくて、この水を利用して何かできないかと考えた。」と話してくださいました。実際に見た中には、蛇口を最大限にひねったような勢いで、水が流れているところもありました。「この水を、流れっぱなしにするのはもったいない。活用することも大切だが、守ることも必要。」とのこと。現に「昔は、10ｍ～20ｍくらい掘り進めたら出てきた水も、現在は50ｍくらい掘らないと出てこなくなってきた。」とおっしゃっていました。今流れている水は、昔から蓄積された水。現代は、地球規模で自然環境が変わってきています。今年のように雨が少なく、地下に蓄積する量が減ると、水がなくなることも心配されています。門脇さんは言われます、「あたりまえにあることがキセキである。」今目の前に拡がる景色は、あたりまえにあるものではなく、これまでの人たちが紡いできた歴史の軌跡と、この土地ならではの環境が生みだした奇跡なのかもしれません。

「水」は今も昔も生活に欠かせないものです。今回、愛知川を通じて、水と暮らしを考えてきました。この地域の人にとって、愛知川が大切な資源であるのと同時に、誇りでもあるのだと感じました。だからこそ、この誇りを次の世代へ継いでいくことが私達に求められることかもしれません。

自噴井戸を利用した水車

山路町自治会館の自噴井戸

山路町内にある自噴井戸

東近江市市民協働推進委員会メンバーは、学識経験者や市民代表の１６名で構成されています。それぞれが感じる委員会や東近江市への想いを紹介します。

市民協働推進委員に 聞いてみました！

築山 清美さん

心と体の健康をサポートする手当療法士さん。20代の頃から徐々に目が見えなくなり失明。何事に対しても一生懸命で、行きたい所が海外にも行かれる。趣味はピアノ、歌、フラダンス。

築山 清美さん

Q1　市民協働推進委員会はどんなところですか？

初めて出席したときは、分からない言葉が飛び交っていたり、すごく堅い雰囲気で。でも、委員のみなさんは、自分のことだけじゃなくて、みんなのために活動している人の集まりだと思いました。この委員会に入って良かったことは、今まで知らなかった団体を知ったり、ブラジル人学校のラチーノ学院や沖縄への先進地研修に行けたことです。

この委員会を通じて、東近江市で活躍している人やコラボしている活動がこんなにあるんだ！っていつもびっくりしてます。本当に良い活動や団体がたくさんあるから、もっとみんなに知ってほしいと思っています。

Q2　まちとのつながりを教えてください。

小学校や自治会などで講演をする機会がたくさんあります。この中で私が一番伝えたいことは「自分の中にある可能性」です。講演会ではお話をするだけじゃなくて、ピアノを弾きながら歌ったり、リンゴの皮むきをしたり、お化粧をして見せたり、いつもびっくりされるけど、目が見えなくてもできることがあるんだよって実際に見せることで、「私にもまだまだできる」「できることはたくさんある」って気づいてもらいたい。人それぞれできることとできないことがあるけど、できることに目を向けることで、心も元気になれる。すごい人や特別な人ばっかりだったら、「あの人だからできるんだ」って思ってしまうから。やろうと思えば誰にでもできるんだよっていうことを伝えることが私の役割と思っています。

Q3　どんなまちになってほしいですか？

困ったときに“助けて”って言える、その声に対してみんなで助け合える社会になってほしい。

「助けて」って言うことに遠慮する気持ちがあったり、人に迷惑をかけてしまうと思ってなかなか言えないけど、いろんな人と関わることで、声を上げないと周りには分からないって気づけた。社会に貢献したい気持ちを持っている人はたくさんいて、それぞれの形で貢献してるんだと思う。まち全体がそういう雰囲気や仕組みになっていくと、もっとみんなが元気で健康に過ごせるんじゃないかな。

コラボ協
第 24 号
東近江市では、協働によるまちづくりの指針となる条例及び計画をより実効性のあるものにし、総合的・計画的に推進するためのしくみや制度を検討するために、東近江市市民協働推進委員会を設置しています。
発行：東近江市市民協働推進委員会

Corabook こらぼコレクション in ひがしおうみ

館の中は「東近江１００％」 ～あいとう直売館～

あいとうマーガレットステーションにある「あいとう直売館」は、旬の新鮮な野菜や果物、お花、パンや惣菜などの加工品も魅力で、多くの人が訪れるスポットです。

いつもたくさんの商品が並んでいますが、すべての物が、東近江市に住んでいる人が、東近江市で生産・加工されたものです。また、「足りないものは、地域で作ろう」をスローガンに、地域の中で新しい野菜作りや加工品の開発、品質の向上に取り組んでおられます。

そんな直売館を支えるのは、出荷農家さんで組織される「あいとう直売館運営協議会」です。品目ごとに９つの部会に分かれており、それぞれの部会で、商品の出荷ルールやイベントの企画をされます。「毎朝搬入の時間には検品をするなど、『地元の直売所のために』と精力的に関わってくださり、農家さんには頭が上がらない。」と、直売館チーフの初古宏之（しょこひろゆき）さん。

直売館が開設された当初は、少なかった会員も、今では約250名の登録され、農家さん同士で情報交換をしながら日々、切磋琢磨されています。

↑直売館の様子

直売館を歩いているときに目に入るのが、野菜の特徴や保存方法、簡単なレシピが書かれたカラフルなＰＯＰです。これは、直売館のスタッフが、魅力アップのために自分たちにも出来ることをしたいという想いで、作っておられます。小さなことですが、こういった工夫が売上げや、農家さんとの信頼関係にもつながっているそうです。

今後の展開について初古さんに聞くと、「せっかく出荷してもらったものが、売れ残ってしまうときがある。そのロスを少しでも減らせるように、直売館として加工品の開発に力を入れたい」と話てくださいました。地元の素材と農家さんを大切に思われる気持ちが伝わってきます。

毎日たくさんの商品を揃え、お客様に満足して帰ってもらえるような直売館をめざし、これからも農家さんとスタッフが力を合わせて創っていかれます。

↑初古宏之さん

連絡先

■あいとう直売館
住所　東近江市妹町 184-1
（道の駅あいとうマーガレットステーション）
ＴＥＬ　0749-46-0370
営業時間　９：00 ～ 17：30（５月～ 10 月）
９：00 ～ 17：00（11 月～４月）
休館日　12 月～４月の火曜日
12 月 31 日～１月３日

彩 ~color~

身近な川を次世代につなぐために できることからぼちぼちと

愛知川清流会

今回は、自然豊かな愛知川の再生と地域の住民が親しめる川づくりを目的に、活動されている「愛知川清流会」さんをご紹介します。入会金を払ってでも参加したいというボランティア精神旺盛な人たちが集まり、平成25年に56名で発足しました。

愛知川は、かつて愛知川の鮎のみを提供する京都の料亭もあったほどの美味しい〝鮎の川〟だったそうです。取材時に、昭和30年頃の釣り人や子どもたちでにぎわっていた当時の写真を見せて頂きました。そんな光景を再び取り戻すために、清掃活動や川に人が近づきにくい原因でもある草木の伐採がから始められました。また、〝川離れ〟が進む子どもたちに鮎の放流体験やつかみ捕り、川に関するお話会も開催されています。

地元の食文化を守ろうと、川魚を使った料理を載せたレシピ本を発行され、鮎の煮つけ大会も開催されています。大会では、プロの料理人が上位を占める中、地元のおばあちゃんが1位を獲得するという面白い結果になったそうです。

また、川の調査では、鮎のえさとなる藻の調査や藻が付着する岩の分析など、活動はどんどん広がっています。愛知川は、流紋岩・石灰岩・花こう岩の3つの岩で形成され、全国的に見ても珍しいとのこと。今後は、このような環境が川の生き物にどういった恵みを与えているか、調べたいとのことです。

永源寺ダムの建設による環境への影響もあります。水量を調節され、鮎が産卵時に川を昇れなかったり、稚魚が川を下れなくなるなどの問題もあります。災害防止だけではなく、環境に対してのダム利用も考え、「地域住民にとってダムがあって良かったと思えるようになるにはどうすれば良いか。」ということも今後の課題だそうです。

現在会員は92名まで増えています。参加者も、おしゃべりをしたり、情報交換の場として、のんびり、ぼちぼちと楽しんで参加されているそうです。活動に興味のある方を募集されていますので、関心をお持ちの方はぜひイベントに参加してみて下さい。

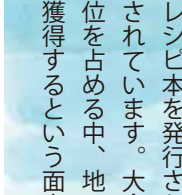
連絡先

愛知川清流会　　代表　田中　進
ＴＥＬ：090-7107-0082

ホームページ：「愛知川清流会」で検索

ちょこっとタクシーで行く！ ちょこっといいところ

五個荘線



今回は、ちょこっとタクシーで五個荘エリアを散策してきました。近江商人発祥の地の一つとして知られ、貴重な町並みが残る五個荘ですが、今回は、遊び・学べるスポットを散策してきました。

ちょこちゃん

スポット1

五個荘中央公園

五個荘支所のバス停からすぐの公園です。広々とした芝生のグラウンドや遊歩道が整備されています。スケートボードやキックボードで遊べる、県内では珍しいローラー広場があるのも特徴です。自分で遊びたい事を考えて色んな事ができる面白い公園ですね。もちろん大きな遊具や、小さな子どもも楽しめる複合遊具も設置されています。

アクセス　東近江市五個荘小幡町

スポット2

観峰館（かんぽうかん）

「書の文化にふれる博物館」をコンセプトに国内外の書画作品２万５千点にも及ぶ作品が収蔵されている博物館です。写経の教室や音楽のコンサート、彫刻して自分の判子をつくる篆刻（てんこく）講座など色んなイベントも開催されています。平成 27 年にオープンした新館では様々な企画展を実施されています。庭や建物のデザインも見どころのスポットです。

アクセス　東近江市五個荘竜田町 136
ＨＰ：http://www.kampokan.com/

東近江人
第16回
黄地（おうち）　伸（しん）さん

湖東地区の「むかし」を語り継ぎたい

湖東地域のことを子ども達に知らせたいと活動されている黄地伸さんをご紹介します。

黄地さんは、湖東第三小学校の地域コーディネーターです。元々は高校で国語の教師をされていました。小学校に関わることになって、子ども達に何か地域の事を知ってもらうにはどうしたら良いかと考え、湖東の歴史や「愛知井（えちゆ）」について調べることに。しかし、これまで社会科には縁がなかったので、地域の歴史のこともあまり知らなかったそうです。

こうした経過から、湖東地区まちづくり協議会の歴史文化プロジェクトとして「むかしを語る会」が生まれました。

取材の日は、地域の皆さんへのお話会でした。地域の歴史を通じた新たな仲間と共に、お互いに調査している内容を語り合い、この地の歴史を愉しめる会となりました。

湖東平野は愛知川の扇状地として広がったところです。扇状地では河川が地下にもぐりこみ、再び湧水として地表に現れます。そのため、水は地下にしみこみやすく、農作物を育てるのに必要な水が行き届かず、水不足による農業への被害は大きなものがありました。そこで湧水を水源とする「愛知井」という人工河川を引いたという歴史があります。こうした地域の歴史を伝えようと、「愛知井」の現場へ子ども達を連れていき、まち探検として実施しています。理科的・地理的ということでなく、暮らしから見た地域の歴史を見せるよう心がけているということです。

また、地域の方々へも、この地域が守ってきた長い歴史を持つ「ゆたかな土地」であることに気づいてもらいたいと活動されています。地域の歴史を通じて新たな仲間と共に愉しむ、充実した日々を送っておられます。

連絡先　黄地　伸さん
電話：090-3862-1035
mail：s-ohchi@nifty.com

マチコト
～地域を元気にするしごと～
第16回

作る楽しみ　みんなが笑顔

くらふと KOMONO

↑制作の様子

「クラフトテープ」をご存じですか。紙が原料のテープです。このテープを使ってかばんやカゴなどを手作りし、販売しているのが「くらふとKOMONO」のみなさんです。商工会の女性を中心に2年前から活動を始め、現在は約10名のメンバーで活動されています。

製作は仕事や家事が一段落した夜、メンバーそれぞれの自宅でします。週に1回みんなで集まり、次の出店に向けた打合せや製作を行います。いろいろな手芸があるなか、どうしてクラフトテープをと伺うと、「これまで色々な手芸に挑戦したけれどこれが一番楽しかったの」とお答えいただいたメンバーの高畑さん。テープ以外の材料はボンドと洗濯ばさみの2つ。この手軽さでいろいろな物を作れるのが大きな魅力です。みんなとおしゃべりしながらの作業では、アイデアが生まれることも。そして作業後にはティータイム。「こうやっていつものメンバーで集まって過ごすのが楽しい。」メンバーの野崎さんもにこにこしながら答えてくださいます。

販売は、蒲生地区を中心に徐々に広げておられます。出店がきっかけで個人からの注文も増えてきたとのこと。知り合いへのプレゼントの注文もあるそうです。また昨年は、商工会の交通安全運動として、クラフトテープでのランドセルのキーホルダーを500個作りドライバーさんに配り、大変喜ばれたそうです。

「自分が好きで作るのも楽しいけれど、作って欲しいといってもらえることも嬉しい。」作る喜びや贈る喜びが皆さんの元気の源になっています。

野崎さんは「買ってくださる方はもちろん、作っている私たちも楽しく作り続けていきたいですね。」と今後の活動について語ってくださいました。

使う人も作る人もみんなが笑顔になれるって素敵ですね。これからも皆さんで楽しく「くらふと小物」を作っていかれます。

くらふと KOMONO
東近江市市子川原 715
（東近江市商工会　蒲生支部）
電話：090-4901-0803(野崎)
090-2042-3265(髙畑)

くらふと KOMONO　販売店

CO'GAMO マルシェ（日曜日）、文平堂
ガリ版マルシェ（偶数月の第４土曜日）、その他イベントでの販売
★雑貨を置いてくださる所や個人の注文も受付ています。

地域の情報かわら版

お月見ほろ酔い婚活

なかの出会ったが運の月

～イタリア料理とワイン、お月見だんご・仲秋の名月で出会いを結ぼう～

御代参街道の旧塩蔵を改装して2017年4月にオープンした、中野ビレッジハウスで開催します。古民家で味わうイタリア料理と、趣のある古民家を庭から眺めながら、お月見だんごをいただきます。そんな素敵な時間を過ごす中で、よい出会いが見つかるかも!!

ぜひご参加ください。

日時：2017年9月30日（土）
17:30～21:00（雨天決行）
場所：中野ヴィレッジハウス
（東近江市東中野町5-21）
参加費：男性3,000円　募集定員：20名
女性2,000円
＜申込・問合せ先＞
中野地区まちづくり協議会
ＴＥＬ：080-1473-4168（広田）
E-Mail：nakano-machikyo@e-omi.ne.jp

悠久の丘 お月見コンサート

悠久の丘あかね古墳公園で、月を見上げながら、音楽を楽しみませんか。
蒲生野のロマンを感じるひとときを過ごせます。
ぜひお楽しみください。
日時：9月23日（土）開演 18:50～20:40
場所：悠久の丘あかね古墳公園（東近江市川合町）

洋 ステージ（19:00～19:40）
レイクサイドウインドオーケストラ

和 ステージ（20:00～20:40）
塚田　陵子（民謡・歌）
梶尾　瑞穂（津軽三味線）
和太鼓　凛（和太鼓）

＜問合せ＞
蒲生コミュニティセンター　ＴＥＬ：0748-55-0207

日時
9月23日（土）
14:00～21:00
場所
旧中山道地区
（五個荘地域）

コンサートや写真展、バルーンアートなど様々なイベントも開催。
ぜひご参加ください。

パレードの開催

女神、てんびん坊や、蔵かご、山車、天びん太鼓が元火をつなぎます。
【時間】16:00～18:00

＜問合せ＞
五個荘地区まちづくり協議会　事務局
ＴＥＬ：0748-48-7303　ＩＰ：050-5801-7303

「生き物調査隊」参加者募集!!

魚や昆虫、植物、鳥を専門家と一緒に調査します。親子で参加も可能です。ぜひ、東近江市の生き物を一緒に探してみませんか。

日時：2017年11月23日（祝・木）9:00～16:00
場所：（午前）能登川水車とカヌーランド（能登川地区）
（午後）佐久良川（蒲生地区）
参加費：100円（1回）
＜申込・問合わせ＞
東近江市役所市民環境部生活環境課
TEL　０７４８－２４－５６３３

地域のお知らせ「にじまち」に掲載しませんか？

地域の情報を掲載させていただきます。お気軽にお問い合せください。

募集中

申込み・問合せ：ＮＰＯ法人まちづくりネット東近江
TEL：0748-56-1277　MAIL：info@e-ohminet.com

市民投稿番組 まちのわ

市民投稿番組コーナー「まちのわ」

●今年度も「まちのわ」の投稿作品を募集しています！！

東近江スマイルネットで、自分が作った動画を流してみませんか。イベントや趣味の動画など、どんなものでもお待ちしています。

放送は、毎月第１週目の月曜日～日曜日の19：45～20：00※です。

※放送時期は、都合により変更になる場合があります。

●これまでと今後の放送内容

7月

タイトル：百済寺の景色（写真講座より）

ＮＰＯ法人まちづくりネット東近江

６月７日に百済寺で写真講座を開催しました。そのときの写真で作成した映像です。ツツジや新緑がとても美しかったです。貴重なモリアオガエルが見られた事も印象に残りました。

8月

タイトル：芝生の上でタグラグビー

ＮＰＯ法人東近江スポーツクラブ楽苦備

ラグビーボールを持って、腰につけた2本の「タグ」を取ったり取られたりしながら相手のゴールに「トライ」する新しいスポーツです。仲間とボールをつないで走り込む「トライ」ってとても気持ちがいい！

9月

タイトル：春季大祭松尾神社

パンカフェ～江近～

平成29年4月9日（土）10日（日）に行われた松尾神社の春季大祭を、お神輿をかつぎながら撮影しました。お祭りは、昨年の人数をしのぐ、大勢の担ぎ手が集まりにぎわいました。

You Tubeチャンネル　古今禄歩

9月

タイトル：蒲生の夏

一般社団法人がもう夢工房

蒲生の夏の風物詩をまとめてみました。夏祭りや石塔フェスティバルなど蒲生の夏を感じられる動画です。

※夏以外にも冬と春があります。以下のYou Tubeチャンネルからお探しください。

You Tubeチャンネル　がもう夢工房協議会

動画の制作に関することや、投稿の仕方などお気軽にお問い合せください。

問合せ：東近江市パブリックアクセス推進協議会
事務局：ＮＰＯ法人まちづくりネット東近江
ＴＥＬ　0748-56-1277　ＭＡＩＬ：info@e-ohminet.com

information
～お知らせ～

地元の生産者から聞く
愛東梨・ぶどうの果樹園見学
～愛東のぶどうや梨を見て！食べて！学ぶ！～

果樹物語

参加者募集！

知 おいしい梨やぶどうは こうしてつくられる

東近江市の北東部に位置する愛東地区は、果樹栽培が盛んな地域です。秋の味覚である梨やぶどうだけでなく、春はいちご、夏にはメロンも収穫される地域です。

そこで今回は、生産現場である果樹園で、生産者さんから栽培の思いをお聞きします。おいしい梨やぶどうの見分け方、食べ方もお話していただきます。

味 秋の味覚を味わい、感じる ここにしかない味

当日は、実際に梨やぶどうを試食して頂きます。ここでしか感じることができない味を楽しみいただきたいと思います。

日　時　2017年 9月16日（土）9：30～12：00　（受付開始：9：00～）
場　所　あいとうエコプラザ菜の花館（東近江市妹町70番地）集合
参加費　2、000円（資料代、果樹試食代など含む）
問合せ　ＮＰＯ法人まちづくりネット東近江
ＴＥＬ/ＦＡＸ：0748-56-1277
mail：info@e-ohminet.com

果物のおみやげつき

＜申込方法＞
氏名や連絡先、住所を問合せ先の電話もしくはメールでご連絡ください。

第4回わくわくこらぼ村開催決定！！
～まちの活動大集合！知って・触れて・楽しむ～

市内で活動する団体が集まって、日頃の活動を紹介します。様々な体験ができたり、ここでしか買えないものがあったりと、知って、触れて、楽しめるイベントです。ぜひご家族でお越しください。

出店団体も募集中！！

日　時：2017年12月9日（土）
10：00～15：30（予定）
※時間中は、自由にご覧いただけます。
場　所：ショッピングプラザアピア4階
（住所：東近江市八日市浜野町4-1）
参加費：無料　　申　込：申込不要

information
～お知らせ～

日時：９月20日（水）
10：00～12：30
（受付：9：40～）

いま話題の　ええより　友達同士での参加も大歓迎！　お子さんとの参加もＯＫ！

古民家ランチを食べながら
くらしに役立つ食品表示を知ろう
～食を学び・選ぶ方法～

参加者募集！

食材を購入する時、どんなことに気をつけていますか。安心・安全なもの。値段がお得なもの。大切に感じることは、人それぞれ違うと思います。そこで、「コープしが」で長年食品の流通に関わってこられた西山さんをお招きし、「食材」の選び方を一緒に考えていきたいと思います。

今回の会場となる「中野ヴィレッジハウス」は、古民家を改装し、誰もが気軽に訪れることができる場をつくっています。

おいしいランチを食べながら、食について考えてみませんか。

会　場　中野ヴィレッジハウス（住所：東近江市東中野町 5-21）
参加費　1,500 円（資料、ランチ代込）
※当日受付にて、お支払いください。
定　員　10 名
講　師　西山　実さん（生協同組合コープしが）

＜問合せ先＞　ＮＰＯ法人まちづくりネット東近江
住所：東近江市八日市緑町 4-1
電話：0748-56-1277　ＭＡＩＬ：info@e-ohminet.com

申込方法

以下のどちらかの方法で、申込ができます。

①電話やメールでの申込
・以下の問合せ先まで、参加される方の氏名、連絡先（電話番号）、メールアドレスをご連絡ください。
・お子さんとご一緒に参加の場合、合わせてご連絡ください。

②ＱＲコードでの申込
・右のＱＲコードをスマートフォンや携帯電話で読み取っていただき、申込フォームに必要項目をご記入の上、申込ください。

＜申込締め切り日＞
９月 14 日（木）

ＱＲコード

【Facebook個別講座参加者募集！】
初めての方に向けたFacebook講座

「facebookって何ができるの」「facebookを始めたいけどページの作り方がわからない」「始めたけど使い方がわからない」「団体用のfacebookページを作りたい」など、facebookに関するお悩みに合わせて対応させていただきます。

日　時：2017年10月19日（木）
2017年10月20日（金）
両日とも14：00～15：30
場　所：まちづくりネット東近江
（東近江市八日市緑町4-1）
講　師：まちづくりネット東近江のスタッフ
参加費：無料　　定　員：5名（各日）
持ち物：パソコン、スマホでも可
申　込：要申込(申込先・問合せ先にご連絡下さい)

【ひよこサロン参加者募集！】
まちの活動を始めてみよう！

地域の活動で、「こんなことをしてみたいな」、「こういう活動がこのまちにあるんだろうか」など活動をしたい、知りたい、参加してみたい方に向けた集いの場です。ぜひお気軽にご参加ください。

日　時：2017年10月26日（木）14：00～15：30
場　所：まちづくりネット東近江
（住所：東近江市八日市緑町4-1）
参加費：無料　　定　員：10名
申　込：要申込(申込先・問合せ先にご連絡ください)

※Facebook 講座と
ひよこサロンの申込はこちらまで
＜各講座の申込先・問合わせ先＞
ＮＰＯ法人まちづくりネット東近江
ＴＥＬ：0748-56-1277
mail：info@e-ohminet.com

今号の表紙

今回の特集の愛知川（奥永源寺付近）です。川がキラキラしてきれいですね。

「にじまち」設置店舗・事業所 （50音順、敬称略）

・ＡＢＣ食堂　・あいとうエコプラザ菜の花館　・アビスミナミイ　・石窯パン café つむぎ　・eN
・各地区コミュニティセンター　・各地区図書館　・Cafe Crepier Cono　・くつろぎ茶「幸」
・湖東信用金庫本店　・滋賀銀行八日市東支店　・重森スポーツ　・セリーヌ　・外川善種苗店
・二丁目植堂　・東近江市役所　・ファームキッチン野菜花　・ＢＥＮＴＯ.　・Ｂｕｎ-Ｂｕｎ
・マエダクリーニング金屋店　・道の駅あいとうマーガレットステーション　・道の駅奥永源寺渓流の里
・Mitte　・ＭＯＴＯＳＴＡＮＤ　・八日市まちかど情報館

「にじまち」設置にご協力いただける店舗さま、事業所さま募集中！

「にじまち」は、東近江市の身近な情報をお届けするまちづくりネット東近江が発行する広報誌です。
現在、「にじまち」の設置にご協力いただける店舗さま、事業所さまを随時募集しています。
詳しくは、以下の問合せ先までご連絡ください。

広報誌「にじまち」
バックナンバーはこちらから

問合せ　広報紙に関するご意見・ご感想をお寄せください。

特定非営利活動法人まちづくりネット東近江
〒527-0023　滋賀県東近江市八日市緑町 4-1
TEL：0748-56-1277　ＩＰ：050-8036-0784
E-mail:info@e-ohminet.com
ＨＰ：http://e-ohminet.com

情報発信をしています！

発行月：6 月、9 月、12 月、3 月
発行数：1500 部

※まちづくりネット東近江は、東近江市の委託を受けて事業を展開しています。

会員募集中！！

まちづくりネット東近江の会員を募集しています。当団体が主催します、講座の案内や日々の活動を綴った「つれづれ日記」をお送りします。（年会費　個人正会員：2、000 円、個人賛助会員：5、000 円、団体正会員：2、000 円、団体賛助会員：10,000 円）